

### (3) ECA 単位認定について

入学前または在学中に取得した下記検定資格を、合格証を添えた本人の申請に基づき「ECA (Advanced English)」(基礎科目)の単位として認定する。

対象科目：ECA (Advanced English)

認 定：4 単位

資 格：TOEIC750点以上、TOFEL550点 (iBT：83、CBT：220) 以上、英検準1級以上

対 象：全学科全学年

提 出 先：教務課

締 切 日：各学期の15週目最終日

### (4) 海外提携校及び認定校への海外研修に係る科目の単位認定について

1. 海外提携校及び認定校で行われる海外研修プログラムに参加し、単位認定条件を満たした場合、単位認定され、卒業要件単位として算入される。

#### [基礎科目群]

#### オーストラリア文化演習 (4 単位：研修終了後春学期の単位として認定)

認 定 校：Deakin University English Language Institute  
(オーストラリア・メルボルン市)

期 間：約5週間(春休み)

事 前 準 備：オーストラリアの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会

内 容：現地授業時間・リサーチ・課外活動約125時間

滞 在 方 法：ホームステイ

事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

#### カナダ文化演習 (4 単位：研修終了後秋学期の単位として認定)

認 定 校：University of Victoria English Language Centre (カナダ・ビクトリア市)

期 間：約3週間(夏休み)

事 前 準 備：カナダの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会

内 容：現地授業時間数・課外活動約120時間

滞 在 方 法：大学寮

事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

#### 海外文化演習：フィリピン (4 単位：研修終了後春学期の単位として認定)

大学・機関：Battán Peninsula State University / Keystone International Language Center

期 間：約3週間(春休み)

事 前 準 備：フィリピンの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会

内 容：現地授業時間数・課外活動約120時間

滞 在 方 法：語学学校寮

事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

#### アメリカ文化演習 A (4 単位：研修終了後秋学期の単位として認定)

※2018年度は休講

期 間：約4週間(夏休み)

事 前 準 備：アメリカの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会

内 容：現地授業時間数・課外活動約120時間  
滞 在 方 法：大学寮またはホームステイ  
事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

#### アメリカ文化演習 B（2単位：研修終了後秋学期の単位として認定）

※2018年度は休講  
期 間：約2週間（夏休み）  
事 前 準 備：アメリカの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会  
内 容：現地授業時間・課外活動約60時間  
滞 在 方 法：大学寮またはホームステイ  
事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

#### [日本文化学科]

##### 韓国文化演習（4単位：研修終了後秋学期の単位として認定）

提 携 校：啓明大学校（韓国・大邱市）  
期 間：約3週間（夏休み）  
事 前 準 備：韓国語と韓国文化について・準備会  
内 容：韓国語・韓国文化体験授業 約108時間  
滞 在 方 法：大学寮  
事 後 報 告：レポート・アンケート提出・帰国報告会

#### [児童学科]

##### 児童学海外研修（4単位：研修終了後春学期の単位として認定）

認 定 校：IELI/The Flinders University（オーストラリア・アデレード市）  
期 間：約4週間（春休み）  
事 前 準 備：オーストラリアの文化／マナーと安全管理講座・その他準備会  
内 容：英語クラス・リサーチ・児童教育実習 約120時間  
滞 在 方 法：ホームステイ  
事 後 報 告：アンケート提出・帰国報告会

- これらの科目は、夏期および春期の休暇期間中に開講されるもので、アメリカ文化演習はアメリカ合衆国内の認定校、オーストラリア文化演習・児童学海外研修はオーストラリア国内の認定校、カナダ文化演習はカナダ国内の認定校、韓国文化演習は韓国内の提携校、海外文化演習はその他の国にある認定校で行われる**研修プログラムに参加する学生を対象として開設**される。それ以外の学生は履修することができない。
- これらの科目を履修する学生は、学生課が定める所定の手続きに従って研修プログラムの参加申し込みを行う。通常の履修登録においては文化演習科目の登録は行わない。
- 海外提携校または認定校での演習は、これらの科目の一部として位置づけられる。科目の成績評価は、事前・事後の本学における授業と課題の提出、および海外提携校または認定校での演習の結果報告を合わせて考慮し、本学の担当者が評価を行う。履修者は本学担当者の指示に従わなければならない。